

# 「未来貢献PROJECT」

**挑戦問題** 『ふるさとの未来のために、メッセージを伝えよう!』

本単元で育成する資質・能力

知識・技能 情報収集・判断 思考・表現 挑戦・探究 責任・使命 協力・協働 感謝・貢献

## 期待される生徒の変容

文化活動発表会の創作劇において、自分たちが育ってきたふるさとの未来に貢献するための課題を設定し、課題解決へむけたメッセージを創作劇という総合的な表現活動を通して地域に発信することで、故里への社会貢献に向けた自分たちの志を確かなものにする。また、総合芸術と呼ばれる演劇による表現活動に取組むことを通して、これまでに習得した言語能力と情報活用能力を基盤として各教科で学んだ知識・技能を総合的に発揮し、協働してひとつのものを造っていく経験を通して、実社会における協働的な問題解決が能力を鍛えられることが期待できる。

## 平成30年度の実践より

### Before 【初発（台本に初めて触れて）の生徒の振り返りより】

- ・自分の役は劇の中で重要です。人物の特徴をとらえて、その役になりきって頑張りたいです。
- ・やることがたくさんあってワクワクします。去年の起業企画での経験が生きそうです。ポスター作り、宣伝方法なども考えて劇の成功に貢献したいです。
- ・読み合わせをしてさらにワクワクしました。自分の役割に責任を持って取り組み、劇の成功に貢献したいです。英語のセリフだけ少し不安です。
- ・創作劇の最初にセリフを言います。とても重要な役割だと思うと不安だし、すごく緊張すると思います。本番に向けて台本を何回も読み込んでいきたいと思います。



台本の最初の読み合わせ

### After 【生徒の振り返りより】

- ・自分が目指した演技は「2つの役が同一人物とは思われない演技」でした。「謎の声」役では母にも「あんたがしとるとは思わなかった」と言ってもらい、歌う場面はいろんな人に良かったと言ってもらいました。しっかりした表現活動ができたと思います。
- ・「セリフを覚えてきなさい」「何を言っているのかわからない」「気持ちを込めて」「ニヤニヤしない」「動きをつけて」と演技に関して次から次へと要求ができました。この劇の成功のためにこの役を責任をもってやりとげるには、1つ1つクリアするしかないと思い頑張りました。
- ・今回の劇で戦争が終わった後の呉市の復興に力を注いだ偉人などの知識が身につきました。今こうやって当たり前のように生活して、生きていることは松本俊一さんをはじめとする偉人達のおかげだということがわかりました。
- ・練習の中でみんなで良いところ・悪いところを出し合って、互いに尊重し合うことによってこの劇をみんなで成功できたと思う。
- ・劇の実行委員としてBGMを考えたりやパンフレット作成に責任感を持ってしっかり取り組めたと思います。
- ・翻訳部でオーストラリアのこの劇の主役の桜元信子さんとメールでやりとりするのは大変だったけど今の大人数でうつっている今の家族写真が送られてきたときには本当に交信できていると実感しました。



文化活動発表会の本番